INTER CENTRAL

電 気 暖 房 器

取付・取扱説明書

PMO シリーズ

このたびは、インターセントラルの電気暖房器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

■ この説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
お読みになったあと、この説明書はいつでも見られるところに必ず大切に保管してください。

■ 取付工事は、販売店または専門の電気工事店へご依頼ください。

安全上のご注意とお願い

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために、設置前、ご使用前に必ずお読みください

- ■ ご使用の前に、この「安全上のご注意とお願い」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ■ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

危険：誤った取扱をしたとき、人が死亡または重傷を負う危険がさしせまっている場合。

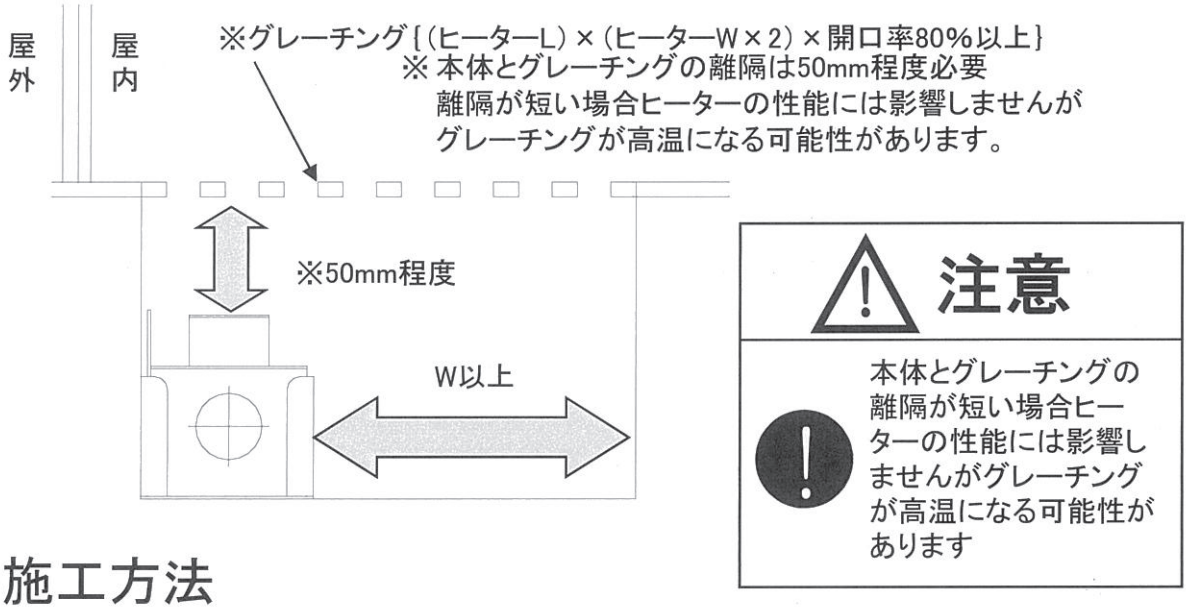
警告：誤った取扱をしたとき、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。

注意：誤った取扱をしたとき、人が障害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される場合。

警　告	機器の改造はしないでください。修理技術者以外の人は分解したり、修理しないでください。 ●修理に不備があると変形や発火したり、異常動作してけがすることがあります。修理はお買い上げの販売店、または本説明書の末尾に掲載されているメーカーへご相談ください。

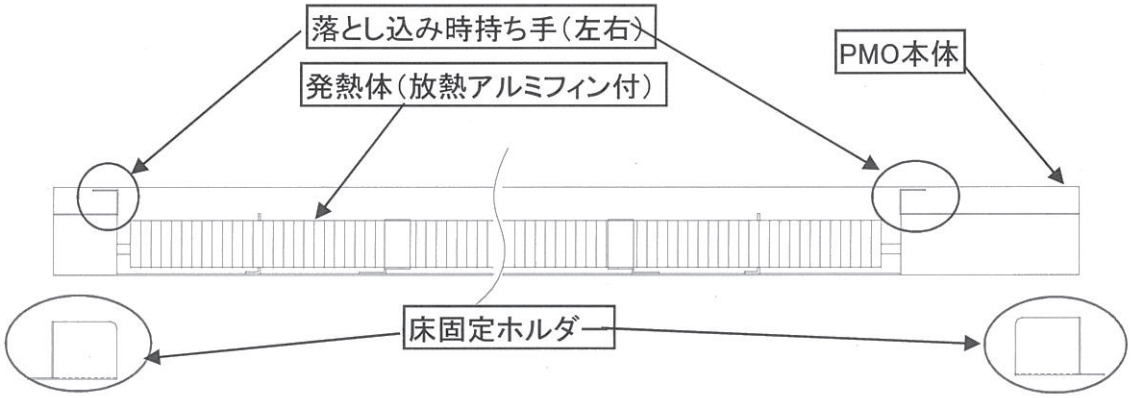
■埋込時の納まり条件

床埋込時の納まり寸法条件
※自然対流の為の条件
本体寸法のW(60mm)以上の奥行きが必要です。
グレーチングの開口寸法については、{(ヒーターL)×(ヒーターW×2)×開口率80%以上}
と同等の面積を確保願います。

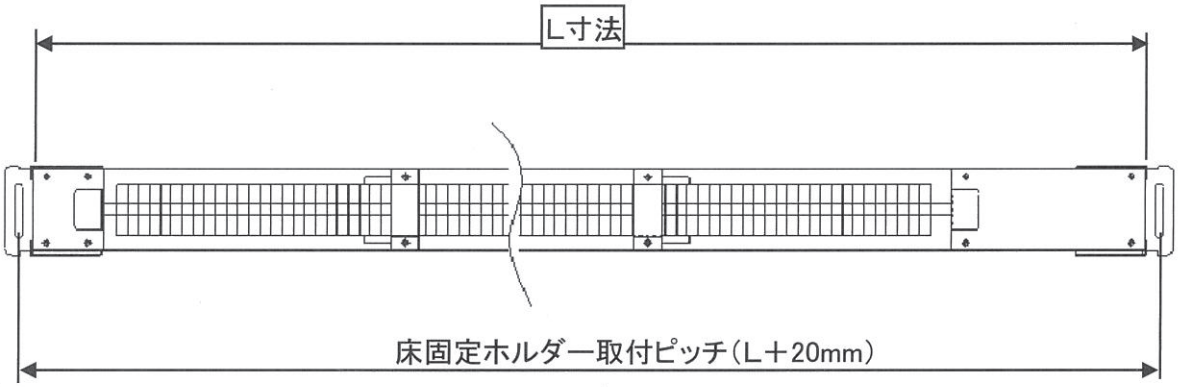


■施工方法

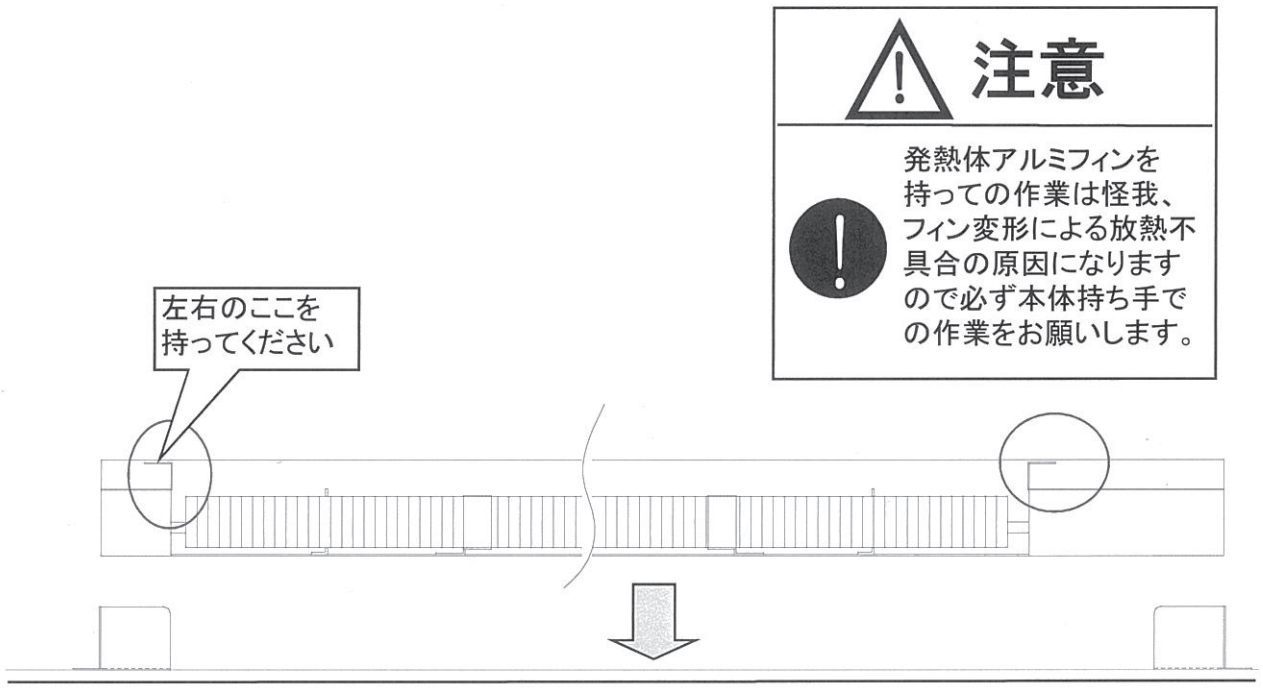
各部の名称



1： 床固定用ホルダーの取付
床固定用ホルダーを本体寸法、取付ピッチを参考に床面へ取付してください。
床固定用ホルダーは適正なネジとワッシャー等で確実に固定してください。



2： 本体の落とし込み
床面へ固定したホルダーに本体を落とし込みます。
落とし込みする際、本体の落としこみ時持ち手を持ち、作業してください。



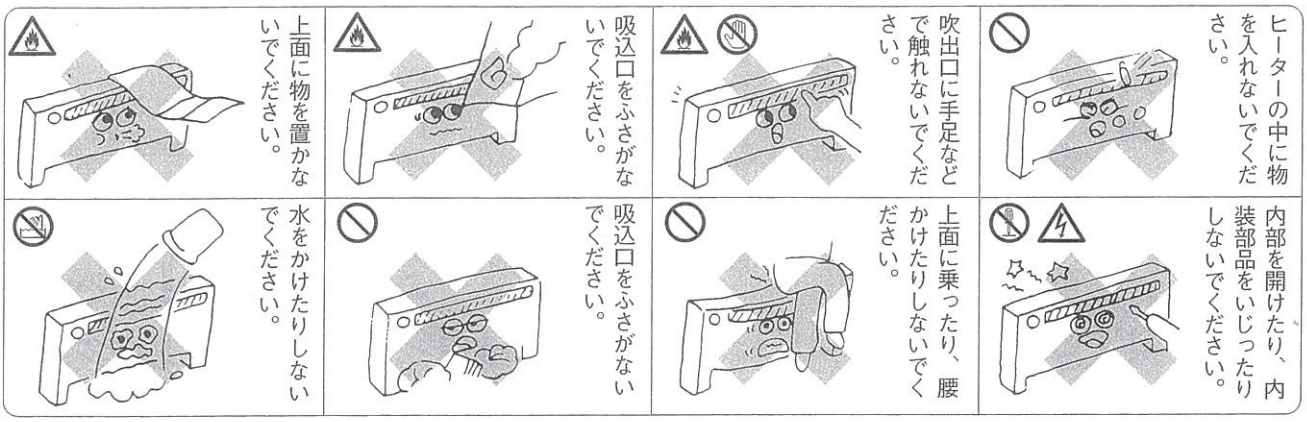
3： 電源接続
本体右側面より電源ケーブルが1m出ております。
ブレーカー、外部サーモスタットから本体への渡り線は本体容量に見合った電線を
ご使用し確実に結線してください。

ご使用上の注意　警告

■ご使用の前に、本体が適切な場所に確実に固定されていることを必ずご確認ください。

■次のことは、火災、感電、ヤケド、故障などを引き起こす原因となりますので絶対におやめ下さい。

■カーテンなど燃えやすいものをそばに置かないでください。特に、周囲にガソリン、シンナーなど引火しやすいものがある場所ては、絶対に使用しないでください。



使用方法

①電源との接続

暖房の開始の前に、暖房器への電源を接続してください。

■電源直結の場合

ブレーカー等の電源を入れてください。

■プラグ接続の場合（受注生産品）

電源プラグを適合するコンセントに確実に差し込んでください。

②暖房の開始

■温度調節

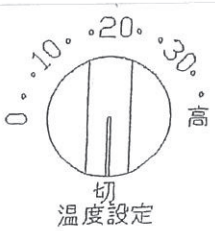
暖房の温度調節は、外部サーモスタットまたは本体内蔵サーモスタットにより行なってください。

●外部(壁付)サーモスタットの場合

サーモスタットの温度調節ダイヤルまたは温度調節ボタンを希望の室温に設定してください。詳しくは、それぞれの外部サーモスタットの取扱説明書を参照してください

●本体内蔵サーモスタットの場合

下記の表をめやすにして、サーモスタットの温度調節ダイヤルを回し、希望の室温に設定してください。



切・0～30・高

数字が設定温度(℃)を示します。

※ご注意

室温がサーモスタットの設定温度より高い場合は、暖房器へは通電されません。

サーモスタットが本体内蔵の場合、パイロットランプ(通電ランプ)が点灯します。

暖房器への通電が開始され、ヒーターエレメントが加熱され、放熱フィンからの自然対流による放熱で室内がマイルドに暖房されます。

※ご注意

○通電を始めてから、ヒーターエレメントの温度が上昇し、通常5～10分間で暖房器からの放熱が安定します。

○通電開始や停止のあと、ピチピチと金属音がすることかあります。これはヒーターエレメント部分の金属が伸び縮みする音で、異常ではありません。

周囲温度が設定温度に達するまで通電か続き、その後は設定温度を境にサーモスタットが自動的に作動して「通電」と「停止」を繰り返し、室温をほぼ一定に保ちます。

※ご注意

サーモスタットの作動は、サーモスタット本体または室温センサーの周囲温度の感知により行われますので、設定温度と室温とは、設置条件等により、多少異なることがあります。

また、使用する部屋の必要暖房負荷が、設置した暖房器の暖房能力を上回る場合には、室温が設定温度に達しない場合かあります。

③暖房の終了

サーモスタットの設定めもりをOFFにしてください。

⚠注意
長期間留守にするときは、必ず電源を切ってください。

より効果的に使用するために

ポイント1 低めで充分な温度設定

インターセントラルの電気暖房器は、自然対流により室内をまんべんなくほぼ均一に暖房しますので、足元から暖かく、ほかの一般的な暖房器具を使用した場合の設定温度よりも、約2～3℃低くサーモスタットを設定しても充分な暖房効果が得られます。下記の表を参考にして低めの温度設定をしてください。

部屋用途	居間食堂	子供部屋	病室老人室	厨房	寝室	トイレ	脱衣室
設定のめやす(℃)	16～20	16～18	20～22	15～17	10～13	5～15	22～24

部屋用途	事務所	学校	病院	体育館	養護施設	集配施設	機械室ポンプ室
設定のめやす(℃)	16～20	16～18	20～22	12～16	18～22	10～14	5～10

ポイント2 上手な採光、断熱気密に一工夫

①太陽光の有効利用

日中はできるだけ太陽光を室内に取り入れ、夕方は早めにカーテンやブラインド等を閉めて室内に入った太陽光を逃がさないようにしてください。

②暖かさを逃がさない工夫

a. 窓には、なるべく厚手のカーテンをつけるなどの工夫をして、窓からの放熱を訪いでください。一重窓の場合などは断熱シート等を利用するとより効果的です。

b. 隙間風などがある場合も暖房効果に大きく影響しますので、しっかりふさぐようにして下さい。

c. 室内の換気には、なるべく全熱交換形の換気扇を使い、暖房の熱を無駄に逃がさないようにしてください。

ポイント3 早めの暖房

建物や部屋が冷え切ってからではなく、早めに暖房を始めるようにしてください。

ポイント4 湿　度

インターセントラルの暖房器による暖房では、空気が極端に乾燥しすぎることはありません。室内に水の入ったコップや花瓶などを置き、湿度を調節していただくと、さらに暖房効果が上がります。

お手入れ方法

⚠注意
お手入れの際は必ず電源を切ってください。電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください。

■本体ケースは柔らかい布でからぶきしてください。汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤を含ませた布を、よく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

■内部にほこり等がたまった時は電気掃除機やブラシ・はけなどで取り除いてください。

定期点検

インターセントラルの暖房器は、厳しい品質管理のもとで製造しておりますが、長期間のご使用によるトラブルを未然に防止し、末永く安心してご使用いただくため、定期的な保守点検をおすすめします。(有料)

■通常は3年毎に1回程度定額点検を受けてください。

修理を依頼される前に

故障・異常が生じた際は、下記の表を参照して処置してください。それでも具合の悪い場合は、販売店・工事店またはお近くの当社支店・営業所にご相談ください。

現　象		原　因	処置方法
パイロットランプが点灯しない（サーモスタット内蔵型）	暖房器からの放熱がない	サーモスタットの設定が低い	サーモスタットの設定を上げてください。
	暖房器は放熱している	ランプ切れ	ランプの交換を販売店・工事店に連絡してください。
暖房器からの放熱が弱い		通電開始時の立上がり状態	しばらくすると十分な放熱を始めます。
		温度過昇防止スイッチの作動	温度過昇防止スイッチの温度感知部の温度が下がると自動的に復帰します。
暖房器が放熱しない		温度過昇防止スイッチの故障、内部配線またはヒーターエレメントの断線	使用を止め、販売店・工事店に連絡してください。
室内が暖まらない		サーモスタットの設定が低い	サーモスタットの設定を上げてください。
		暖房器の暖房能力が室内条件に適合していない	販売店・工事店にご相談ください。
においや煙が出る		暖房器本体内やのヒーターエレメントにほこりや異物が付着している	電源を切り、お手入れ方法に従ってほこりや異物などの汚れをふき取ってください。
暖房器の下の床が濡れる		熱媒液漏れ	直ちに使用を止め、販売店・工事店に連絡してください。
ブレーカが落ちる		契約容量を超えた使用	使用する電気器具の総容量が契約容量を超えないように、使用中の電気器具を適宜切ってください。
		短絡(ショート)・過電流・漏電	直ちに使用を止め、販売店・工事店に連絡してください。

保証書とアフターサービス

保証書

保証書は販売店からお受け取りになり、所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。保証期間は、ご購入日から１年間です。

アフターサービス

■修理を依頼されるとき

この説明書の「修理を依頼される前に」をご覧のうえ調べていただき、それでも不具合の場合は、必ず電源をお切りになり、お買い求めの販売店またはお近くの当社支店・営業所にご相談ください。

○保証期間中は…

保証書の規定に基づき修理させていただきます。

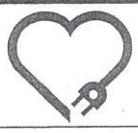
○保証書期間経過後は…

販売店にご相談のうえ、修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■部品の保有期間

インターセントラルの電気暖房器の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後６年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。

愛情点検



このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても、時々運転しないことがある。
- 本体が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。
- 頻繁にブレーカーが落ちる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような場合、事故防止のため電源を切り、必ず販売店に点検修理（有料）をご相談ください。

お問い合わせ先

株式会社 インターセントラル

東　京	〒101-0047	東京都千代田区内神田2丁目12番6号　内神田OSビル4階 TEL(03)3258-1271(代) FAX(03)3258-1270
盛　岡 (本社・支店・工場)	〒020-0616	岩手県滝沢市木賊(トクサガワ)川417番地1 TEL(019)688-1031(代) FAX(019)688-1030
北海道 (営業所・工場)	〒066-0051	北海道千歳市泉沢1007番238 TEL(0123)28-5201(代) FAX(0123)28-5202
秋　田	〒010-0951	秋田市山王2丁目1番54号　三交ビル7階 TEL(018)883-1351(代) FAX(018)883-1361
仙　台	〒980-0021	仙台市青葉区中央4丁目10番3号　住友生命仙台ビル16階 TEL(022)227-9871(代) FAX(022)216-5847
金　沢	〒921-8801	石川県野々市市御経塚1丁目520番地　オフィス エクセラン4号室 TEL(076)246-6601(代) FAX(076)246-6609
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦2丁目18番5号　白川第六ビル5階 TEL(052)211-6711(代) FAX(052)218-0736
大　阪	〒541-0047	大阪市中央区淡路町4丁目4番11号　アーバネックス淡路町ビル8階 TEL(06)6228-6481(代) FAX(06)6228-6484
福　岡	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南1丁目3番1号　日本生命博多南ビル6階 TEL(092)433-8361(代) FAX(092)433-8360
研究所	〒020-0641	岩手県滝沢市祢宜屋敷103番地 TEL(019)656-8722(代) FAX(019)656-8723

http://www.i-central.co.jp

便利メモ（故障などの際、記入されておくと便利です。）

- ご購入年月日　　年　月　日
- 型番
- ご購入店名　　電話（　　）　－